

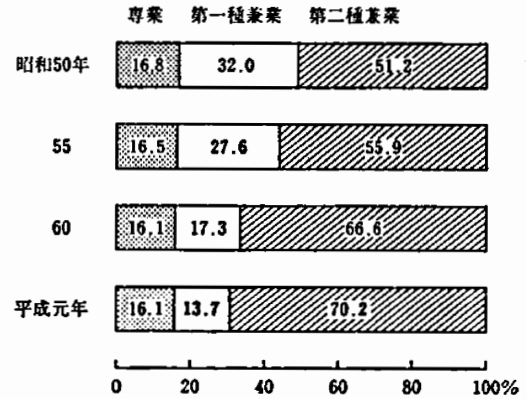
# 15. 農 家 数

農業基本調査によると、平成元年2月1日現在の農家数は120,689戸で、前年と比較すると、1,895戸（△1.5%）の減少となった。

農家を専兼業別にみると、専業は19,373戸（構成比16.1%）、第一種兼業（一兼）は16,586戸（同13.7%）、第二種兼業（二兼）は84,730戸（同70.2%）であった。これを前年と比較すると、専業が519戸（△2.6%）、一兼は1,720戸（△9.4%）、減少し、二兼は344戸（0.4%）増加した。

経営耕地面積規模別にみると、1.0～2.0ヘクタール層が37,488戸（構成比31.1%）、0.5～1.0ヘクタール層34,942戸（同29.0%）、0.1～0.5ヘクタール層33,659戸（同27.9%）となっている。

専業・兼業別農家数の割合



各年2月1日現在

年	農総家数	専 業 兼 業 別				
		1) 専 業	2) 兼 業			
			計	3) 第1種	4) 第2種	
昭和 60年	128 038	20 612	107 426	22 162	85 264	
61	126 193	20 707	105 486	20 876	84 610	
62	124 269	20 463	103 806	19 323	84 483	
63	122 584	19 892	102 692	18 306	84 386	
平成 元	120 689	19 373	101 316	16 586	84 730	

年	経 営 耕 地 面 積 規 模 別					
	0.1～0.5ha	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0ha以上	例外規定
昭和 60年	38 218	36 751	39 637	10 549	2 247	636
61	35 992	36 587	39 794	10 788	2 420	612
62	34 925	36 211	38 986	10 916	2 590	641
63	34 297	35 709	38 295	10 829	2 808	646
平成 元	33 659	34 942	37 488	10 953	3 021	626

注) 1. 60年は農業センサス，その他各年は農林水産業統計調査による。  
 2. 農家とは，次に掲げる規模の農業を営む世帯をいう。  
 ①経営耕地面積が10アール以上であるもの。  
 ②経営耕地面積が10アール未満又は皆無でも過去1年間の農産物販売額が10万円以上であるもの。  
 (例外規定という。)  
 3. 1) 世帯員中に兼業従事者がいない農家。 3) 自家農業を主とする兼業農家。  
 2) 世帯員中に兼業従事者が1人以上いる農家。 4) 自家農業を従とする兼業農家。

資料 統計課「農業基本調査の結果概要」，「農業サンセス結果概要」